

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	県立カシマサッカースタジアム
施設所管課	地域振興課
指定管理者	(株)鹿島アントラーズ・エフ・シー
指定期間	R4. 4. 1～R14. 3. 31（10年間）

1 施設の概要

施設所在地	鹿嶋市神向寺後山26-2
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> 敷地面積：10.7ha 建築面積：30,449m² 延床面積：85,019m² 規模・構造：鉄筋コンクリート造+鉄骨鉄筋コンクリート造+鉄骨造地上6階建て 収容人数：40,003人 うち車椅子席140席 観客席：2層式スタンド（全席背もたれ付独立シート） 屋根構造：テフロン膜構造一部ポリカーボネイト版（観客席の2/3を覆う） 付帯設備：大型映像画面（2基）、2000ルクス夜間照明、身体障害者用エレベータ（2基） フィールド：115m×78m天然芝（芝種：シーショア・パスパラム） / フィールド内スプリンクラー/地温コントロールシステム（アンダーヒーティング）
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 利用受付、案内及び広報に関する業務 施設の利用の承認及び利用料金の徴収等に関する業務 維持管理に関する業務 施設の利用を通じたスポーツの普及振興に関する業務

2 職員の状況

常勤職員： 11人	非常勤職員： 人	合計： 11人
-----------	----------	---------

3 収支状況

令和4年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	0	人件費（給与等）	64,851,000
利用料収入	277,291,592	光熱水費	82,192,045
自主事業収入等	39,248,084	租税公課等	50,830,763
その他（利息等）	408,661,597	自主事業費	33,346,671
		その他（事務費・修繕費等）	426,708,510
収入合計	725,201,273	支出合計	657,928,989

4 利用状況

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績
①年間利用日数(日)	1,002（延べ日数） うちウェルネスプラザ 331 グラウンド利用 89 会議室等 192 スポーツクリニック等 358 その他イベント 32	1,064（延べ日数） うちウェルネスプラザ 284 グラウンド利用 76 会議室等 99 スポーツクリニック等 574 その他イベント 31	1,119（延べ日数） うちウェルネスプラザ 255 グラウンド利用 62 会議室等 180 スポーツクリニック等 575 その他イベント 47
②年間利用者数(人)	454,913	317,198	246,167
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	277,291,592	215,129,578	220,277,485

5 サービス向上に向けた取組み

- ・コロナ禍の中、県や J リーグなどと連携の上、コロナ対策（いばらきアマビエちゃん、手指消毒、検温）を施しながら、試合開催に努めた。また、アマチュア利用についても関係団体と協力して開催できるよう努めた。
- ・スポーツ整形外科アントラーズスポーツクリニック（ASC）が開設し7年半が経過し、利用者数も順調に増えており、地域に定着してきている。ウェルネスプラザ（スポーツジム）を含めた健康拠点として更なる充実を図りたい。
- ・近隣施設や近隣でのイベントのため、駐車場を無償で貸し出し、地域貢献に努めた。
- ・ウェルネスプラザでは3階のウォーキングエリアを無料開放しており、地域住民へ開かれたスタジアム運営に貢献している。コロナ禍以前と比べ利用者数も減少したが、感染対策を万全に期したうえでスタジオプログラム等の充実を図り、利用者の満足度向上に努力した。
- ・会議室などの貸出についての日程調整については柔軟に対応し、各団体が利用していただけるよう努めた。
- ・公的機関等の災害対応訓練の会場としてスタジアムが活用され、地域貢献に努めた。
- ・ホームページでスタジアムトピックス等情報発信を行い、身近な施設として感じていただけるよう努めた。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

カシマサッカースタジアム利用者、ウェルネスプラザにて来館者を対象に実施

○調査結果

①開館日・開館時間

大いに満足 29.03%、満足 51.61%、ふつう 16.13%、不満 3.23%、大いに不満 0%

②職員・スタッフの応対

大いに満足 38.71%、満足 54.84%、ふつう 3.23%、不満 3.23%、大いに不満 0%

③施設の清潔さ

大いに満足 12.90%、満足 58.06%、ふつう 25.81%、不満 3.23%、大いに不満 0%

④プログラムの内容

大いに満足 9.68%、満足 41.94%、ふつう 48.39%、不満 0%、大いに不満 0%

⑤施設全体

大いに満足 16.13%、満足 58.06%、ふつう 25.81%、不満 0%、大いに不満 0%

○利用者からの意見等

【良い点】

スタッフの対応に満足している（アットホームな雰囲気が良い）

ウェルネスプラザのプログラムが充実している為、自分に合うプログラムを選んで良い

ウェルネスプラザの利用料金が低価格で良い

清掃が行き届いており良い

【悪い点】

シャワーの水圧・水つまり・清潔面（元の古さによるもの）

ウェルネスプラザのプログラム間の空き時間が長い（15分空き希望）

【要望】

ウェルネスプラザのプログラムの充実・強度の調整

ウェルネスプラザのプログラムのスケジュールを定期的に変更してほしい

○対応状況

設備に関して：水つまり等の事案が発生した時点で担当者が現場確認後、早急に対応している（シャワーヘッドの交換も実施済）。

ウェルネスプラザのプログラムに関して：各プログラム間はコロナ渦中より換気・清掃・消毒を毎時行っている為、強度の高いプログラム後を短縮することが難しくなっている（汗の飛び散りや呼気の上がるものは特に清掃・消毒が必要なため）。

施設に関することについては可能な限りお客様の要望に応えられるよう、検討している。

そのほか、利用者の様々な声を聞きながら対応、検討する。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	適切に管理している。	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。(建物・植栽等)	清掃業務は適切に実施しており問題ない。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	緊急性の高いものから優先的に実施している。	A	A
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	利用者のニーズに合わせ、フレキシブルに対応している。	A	A
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	ビッチ状態を勘案しながら、公平に対応している。	A	A
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	コロナ禍でもウェルネスプラザなどの通常施設の営業を継続する等、努力を続けている。	A	A
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	利用者からのご意見を参考に、更なる満足度向上に努力している。	A	A
運営体制	職員は適切に配置されているか。	適切な人員配置を行っている。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	施設的な要望が多いため、すぐに対応できるものばかりではないが、県へは適宜、報告している。	B	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	定期的に防火・防災訓練を実施するなど、災害時等の体制を整えている。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	県、警察、消防、周辺自治体との連携は密にしている。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	プロ利用をはじめ昨年度から大きく利用者数を伸ばすことができ、コロナ禍の影響から順調な回復となっている。	A	B
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	コロナ禍からの回復途中にある中、ウェルネスプラザなどではコロナ対策を継続した上で営業する等の努力により、高い稼働率を保っている。	A	A
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	適正に執行されている。	B	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	館内の節電など、経費削減に積極的に取り組んだ。	B	B
<p>【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価</p> <p>新型コロナウイルスの影響下であるものの、感染症対策を徹底しながら、試合開催や自主事業などの施設運営を継続し利活用に努めた結果、高い稼働率を保持することができている。また、消毒等の感染症対策と両立しながらの運営ではあるが、利用者満足度調査では概ね満足いただける結果となっている。</p> <p>エネルギー価格の高騰に伴う電気料金等の推移や建設資材費の上昇に伴う修繕費の推移などは注視しなければならないが、施設の維持管理については適切に行われていることから、総合的に見て、良好であると判断できる。</p>				

※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。

・総合評価欄については、所管課が記入する。

・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの